



博報堂DYホールディングスの3月期決算の第2四半期（H21.4.1～同9.30）業績が発表された。売上高4424億7700万円（前年比14.0%減）、営業利益6000万円（同98.5%減）、経常利益10億0900万円（同81.1%減）、四半期純損失16億9900万円（－）と、すべての数値が悪化している。

また、通期の売上高の見通しも、同10.6%減の9235億円。「今後も厳しい状況が続き、早期回復は難しい」との見方。